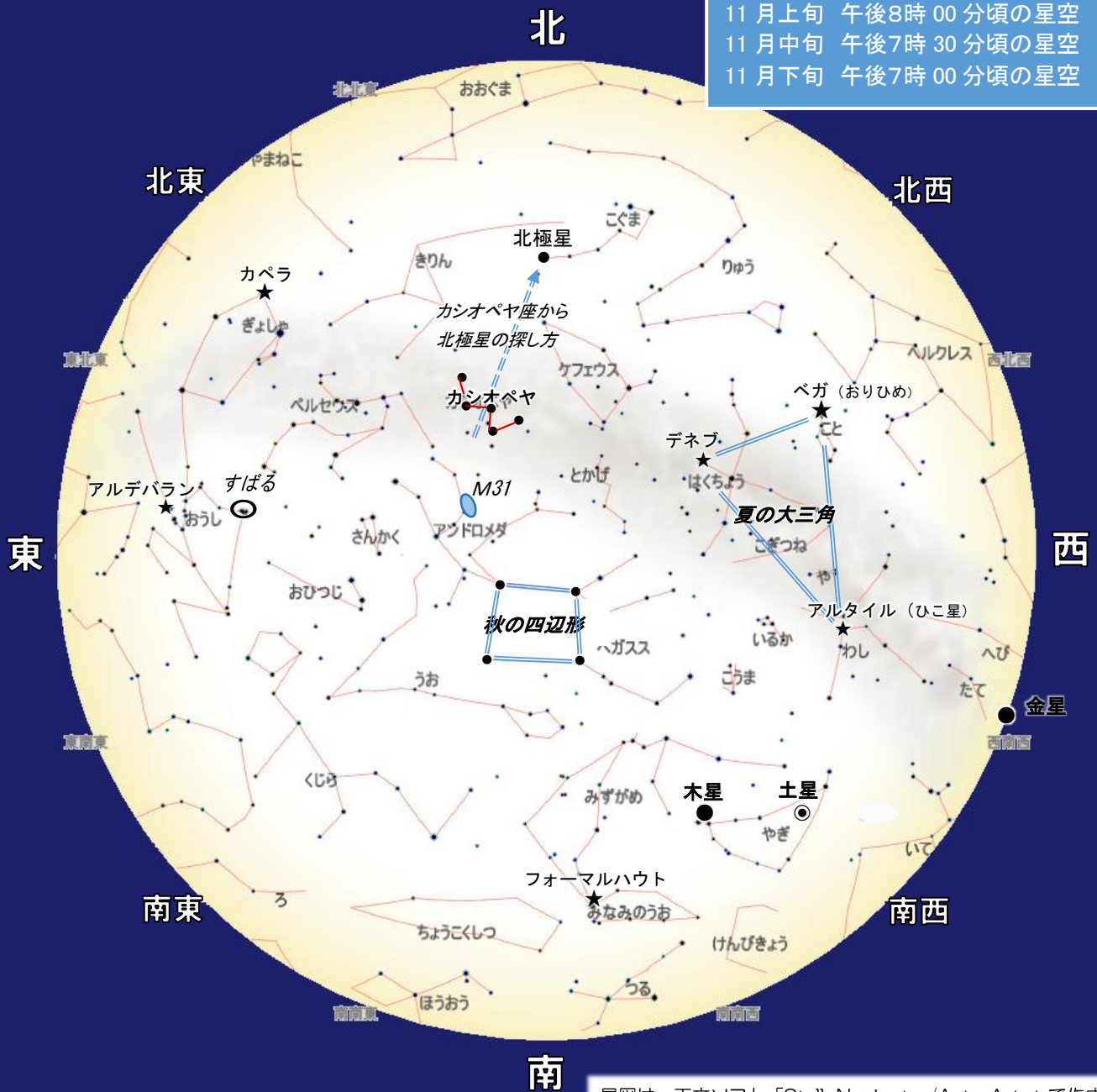


2021年11月の星空案内



11月上旬 午後8時00分頃の星空
11月中旬 午後7時30分頃の星空
11月下旬 午後7時00分頃の星空



星図は、天文ソフト「StellaNavigator/AstroArts」で作成

【11月の星空】

秋の星座さがしの目印はペガサス座の『秋の四辺形』です。西側の辺を南に延ばすと、秋の星座で唯一の1等星「フォーマルハウト」、東側の辺を北に延ばすと、カシオペヤ座や北極星が見つかります。

【月食と金星】

19日(金)の日没後、東の地平線から少し欠けた満月が昇ってきます。その後、暗い部分が大きくなり18時03分には食分0.98に達し、19時47分に元の満月に戻ります。プレアデス星団(すばる)の近くで皆既に近い状態まで深く欠けるすばらしい月食が、夕方の見やすい時間帯に観察できます。

夕方の西空には、宵の明星「金星」が輝いています。12月4日の最大光度(-4.7等)に向かい、半月形から三日月形に変化していく様子を望遠鏡で観察できます。また、8日(月)13時47分から14時40分まで、金星が細い月(月齢3.3)に隠される「金星食」が見られます。昼間ですので、太陽を直接見てしまうと失明の恐れがあります。観察する際には、十分に気を付けてください。